

2021年「はたらいて、笑おう。」をもっとも体現された方を表彰 『パーソル ワークスタイル アワード 2022～はたらいて、笑おう。～』

芸人、コメンテーター、下着プロデュースなど活躍する**バービー**さん含め5組が受賞
アフロヘアのバービーさん「笑っていたらはたらいていた。これからもワクワクを形にしたい」

総合人材サービスのパーソルホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO：和田 孝雄）は「はたらいて、笑おう。」を体現した方を表彰する『PERSOL Work-Style AWARD（パーソル ワークスタイル アワード）2022～はたらいて、笑おう。～』（今年度で4回目）の授賞式を3月24日（木）に開催いたしました。

【受賞者インタビューなど掲載した特設サイト：<https://www.persol-group.co.jp/special/workstyle-award/2022/>】



フォトセッションの様子

アフロヘアで登場したバービーさん

和田社長とイエスフォーリンラブのポーズ

パーソルグループは、人々がはたらくことに楽しみや達成感を感じ、自主的にキャリアを選択できる社会「はたらいて、笑おう。」を目指すことをグループビジョンとしています。『PERSOL Work-Style AWARD～はたらいて、笑おう。～』は、一年間でもっとも「はたらいて、笑おう。」を体現された方を「グッドワークスタ」として表彰するアワードです。本年は、「キャリアオーナーシップ部門」「ネクストジェネレーション部門」「サステナビリティ部門」「ダイバーシティ部門」「著名人部門」の5部門から各1組、5組6名のグッドワークスタを表彰しました。

著名人部門を受賞したタレントのバービーさんは、「ちょっと派手な毛玉です」と言いながら派手なアフロヘアで登場。「つついいつも（衣装と同じで）はみ出しがちで、芸人になる前は警備員の仕事などが普通でできず、自分は社会不適合者ではないかと思いました。芸人になってからは、周りの人たちがふざけた人ばかりなので、一緒に愉快的気分になって、私も笑わせたいという気持ちが増えました。あの時は、はたらく場所が合っていなかっただけなのだと思います。今は栗山町での町おこしや下着づくりなど、みんなでワクワクしながら活動しており、これからもワクワクすることを形にしていきたいと思います。」と語りました。

報道関係者お問い合わせ先

PERSOL Work-Style AWARD PR 事務局（インフォメーションセンター） 佐々木
TEL：090-4727-4167 FAX：03-6275-2885 MAIL：sohei@info-qinza.com

<「パーソルワークスタイルアワード～はたらいて、笑おう。～」受賞者紹介>

【キャリアオーナーシップ部門】

自律的にキャリアを選択し、意思を持ったはたらき方をしている方を表彰する部門

前島 貴子さん（医療法人社団 菜寿会 湘南AGAクリニック 名古屋院 医師）

■コメント

以前、派遣社員として就業していた御社グループから素晴らしい賞を頂き、身に余る光栄に存じます。私は父の死がきっかけに30代前半で3人の子育てをしながら医学部受験を始めました。クラスでも最下位で劣等生だった私が、現在では医師として病める人に寄り添う仕事をさせて頂けることは感謝してもしきれません。どんなに忙しくてもはたらくことで誰かの役に立つ喜び、また生かされている喜びは何物にも変えられません。このような賞を頂き心から感謝申し上げます。

■プロフィール

父の自死がきっかけとなり、33歳で医学部を志す。3人の子育てをしながら、40歳で医学生に。留年や国家試験浪人を経て、53歳で医師免許を取得。現在は、自身が幼少期から抜毛症を患った経験から頭髪治療に携わる。喜びも哀しみも患者さんと共に。診療を通じて、誰かの役に立つことで日々生きる意味やエネルギーを感じている。女性でも子どもがいる主婦でも、夢を諦めず働ける社会の実現を手助けしたいと考えている。



<選考委員・藤本あゆみ様より>

絶対にやり遂げる、実現させると言う前島さんの人生への向き合い方は、挑戦するすべての人にとっての大きな刺激になると思います。また、家族との二人三脚で夢を、そして思いを実現していく姿は、多くの人を勇気づけるでしょう。“7浪20年かけて50代で医師に”と言うのは簡単にできることではないですが、人生100年時代においてどの年齢でも挑戦するのに遅くないと思わせてくれる強力なロールモデルだと思います。

【ネクストジェネレーション部門】

新しい価値観を持ち行動することで、

次世代のはたらき方に影響を与えている方を表彰する部門

田中 沙弥果さん（一般社団法人Waffle Co-Founder&CEO）

斎藤 明日美さん（一般社団法人Waffle Co-Founder）

■コメント

このたびは、素晴らしい賞を賜り、ありがとうございます。ITという成長著しい分野に女性が少ないということは、日本の社会や経済活動に多様な視点が投影されず、イノベーションが起こりにくくなり、ひいては経済格差につながる一因となります。これからも、Waffleのキャッチフレーズである #ITをカラフルに という価値観が多くの方々に浸透し、次世代が「はたらいて、笑おう。」を実感できる社会になるよう励んでまいります。

■プロフィール

田中さんは2017年特定非営利活動法人みんなのコード入職。2019年IT分野のジェンダーギャップの解消を目指し、一般社団法人Waffleを設立。2021年内閣府若者円卓会議委員。斎藤さんはアリゾナ大学修士修了。データサイエンティストとして外資系IT企業、AIスタートアップを経て、田中さんとともにWaffleを設立。日本ロレアル「女性のエンパワーメント・アドバイザリー・ボード」設立メンバー。



<選考委員・和田孝雄様より>

理系人材に女性が少ないということを当たり前と受け止めず、大きな課題を感じ、周囲を巻き込みながら解決のためのアクションを起こす中で、「当たり前」や「従来の価値観」といった大きな壁にぶつかることもあったでしょ

報道関係者お問い合わせ先

PERSOL Work-Style AWARD PR 事務局（インフォメーションセンター） 佐々木

TEL : 090-4727-4167 FAX : 03-6275-2885 MAIL : sohei@info-qinza.com

う。多様な個人が個性を生かして活躍するこれからの時代において、お二人の活動が大きな影響を与えると期待しています。

【サステナビリティ部門】

自身の仕事やはたらき方を通して、

未来に続くサステナブルな社会の実現に貢献している方を表彰する部門

山内 一成さん（タスキをつなぐ人＜TASUKI有限責任事業組合 代表理事/tokachi field action Lab 会長/一般社団法人十勝うらほろ楽舎 人材育成室長/ミナイカシ合同会社 役員＞）

■コメント

目立ちにくい地道な取り組みに光を当てて頂き、嬉しく思います。十勝でのご縁を基にした沢山の仲間や応援者の存在があってこそ、十勝の先人達が開拓し築かれた礎があってこそその取り組みです。おごることなく「次世代にタスキをつなぐ」そのために、変わらぬ姿勢で継続していきます。「人は孤独では笑えない。繋がりをを感じるからこそ笑える」のだと思います。今回の表彰を機に、新たな繋がりが生まれ、次世代が安心して笑える礎づくりをまた一歩進められたら幸いです。

■プロフィール

三重県出身。首都圏の企業で人事、人材育成のキャリアを積んだ後、大学生時代から農業インターンを通して親交を深めた北海道十勝に移住し起業。「都市と農村にタスキをかけ、次世代にタスキをつなぐ」をミッションに、十勝の農家、企業と全国の若者をつなげ双方を育むインターンを軸に事業展開を行う。コロナ禍を機に十勝の仲間と自然栽培の畑を開墾し「誰もが分け隔てなく集い、働き、暮らせる居場所づくり」に取り組んでいる。



<選考委員・辻愛沙子様より>

着眼点が面白い。人材不足に悩む地域の農家と、情報過多になり内省の時間を求めている若者のマッチング、そしてそれにより単なるサービスで終わらない社会コミュニティづくりへと貢献している、大いに大義を感じるプロジェクト。人事のキャリアあってこそその事業で独自性も高いと感じました。

【ダイバーシティ部門】

年齢、性別、人種、障害などあらゆる属性・特性を尊重する

はたらき方を実現している方を表彰する部門

牧野 友香子さん（株式会社デフサポ 代表取締役）

■コメント

このような光栄な賞をいただくことができ、心より感謝しております。今はまだ障害者がキャリアアップしたり、はたらきやすい世の中とは言えません。ただ、私の様に耳が聞こえなくても、環境さえ整えば仕事の成果も出せるし、経営者にだってなれるんだということをもっと多くの人に知って頂けると嬉しいです。そして、何よりスタッフや応援して下さる皆様の支えがあつての受賞だと思います。本当にありがとうございました！

■プロフィール

生まれつき重度の聴覚障害があり、読唇術で相手の言うことを理解する。地域の学校に通い神戸大学に進学、一般採用でソニー株式会社に入社。第1子に50万人に1人の難病があり、育児中にさまざまな選択肢の少なさを経験したことをきっかけに、株式会社デフサポを立ち上げ、聴覚障害児の親への情報提供、ことばの教育を実施。また一般の人に難聴を知ってほしいとYouTube「デフサポちゃんねる」（10万人登録）を始める。



<選考委員・前野隆司様より>

報道関係者お問い合わせ先

PERSOL Work-Style AWARD PR 事務局（インフォメーションセンター） 佐々木

TEL : 090-4727-4167 FAX : 03-6275-2885 MAIL : sohei@info-qinza.com

重度の聴覚障害でありながら、読唇術で会話ができるようになり、周りに協力を得ながら発音やイントネーションを改善していった努力が素晴らしい。また、障害者だから助けてもらうのではなく、自立ししっかり給与を得られるようになるために「言語を得る」ことが不可欠だという考え方には大変感銘を受けました。デフサポの活動、心から応援します。

【著名人部門】

従来の枠にとらわれない、自身の仕事やはたらき方をメディアを通じて発信し、
広く社会に影響を与えている方を表彰する部門

バービーさん（フォーリンラブ）

■コメント

芸人始める前は仕事に上手くなじめなくて、怒られてばかりでしたが、芸人を始めてからはずっと笑っています。芸人になってからは、周りの人たちがとても愉快なので、わたしも笑わせたいなって気持ちでいっぱいです。私の場合は笑っていたらほたらいていた、みたいなのところがあるんですが、そんな感じでこれからもワクワクすること、楽しいことしたいことをしていきたいと思います。この度は受賞ありがとうございました。

■プロフィール

お笑い芸人。1984年1月26日北海道生まれ。2007年、相方のハジメとお笑いコンビ「フォーリンラブ」を結成。ワイドショー番組TBS「ひるおび！」のコメントーターや、TBSラジオ「週末ノオト」のパーソナリティを務めるほか、生まれ故郷の町おこしにも尽力。YouTube「バービーちゃんねる」では、最新美容や性についてのトピックが話題となり、現在の登録者数は25万人を超える。2020年にはFRaU WEBにて連載中のエッセイをまとめた著書「本音の置き場所」（講談社）を出版。また、自らプロデュースしたピーチ・ジョンとのコラボ下着の発売や、双方向コミュニケーション型ECサイト「〇バ(仮)」にてシルエットをキレイに見せる太ベルトの発売を開始するなど、多岐にわたり活動の幅を広げている。



<パーソルワークスタイルアワード事務局より>

芸人としてキャリアをスタートし、コメントーターや下着プロデュースなど活動の枠を自ら広げるとともに、パートナーとの出会いや恋愛観、家庭生活や将来に関することなど正直に発信されているバービーさん。その飾らない姿や素直なコメントは、多くのはたらく方々に「自分らしくいること」や「チャレンジすること」の大切さを伝えてくれました。

【パーソルホールディングス 代表取締役社長 CEO 和田コメント】

パーソルグループは、グループビジョン「はたらいて、笑おう。」を掲げ、すべての“はたらく”が、笑顔につながる社会を目指しています。すべての“はたらく”を支えるパーソルグループとして、はたらく個人一人ひとりの生涯に寄り添い、応援したい。そんな想いのもと、今年も『PERSOL Work-Style AWARD～はたらいて、笑おう。～』を実施することができました。

2021年もコロナ禍において・はたらき方やライフスタイルなど、柔軟な変化が求められる1年でした。そのような状況下で、年齢や環境にとらわれずチャレンジし続ける方、人と人をつなぎ地域を盛り上げる方など、変化に対応し、自分らしいはたらき方を体現される方々を「グッドワークスタ」として選出しました。信念に溢れる多様な「グッドワークスタ」の姿を通じて、一人でも多くのはたらく人々へ、飛躍のきっかけをお届けできればと考えています。



■パーソルホールディングス株式会社について

1973年の創業以来、人材派遣、人材紹介、アウトソーシング、再就職支援など総合人材サービスを展開。2008年10月に共同持株会社テンポホールディングス株式会社を設立。2017年7月よりパーソルホールディングス株式会社へ社名を変更。東京証券取引所市場第1部上場（証券コード：2181）。2021年3月期売上高9,507億円。

報道関係者お問い合わせ先

PERSOL Work-Style AWARD PR 事務局（インフォメーションセンター） 佐々木
 TEL：090-4727-4167 FAX：03-6275-2885 MAIL：sohei@info-qinza.com

■ 「PERSOL (パーソル)」について < <https://www.persol-group.co.jp/> >

パーソルグループは、「はたらいて、笑おう。」をグループビジョンに、人材派遣サービス「テンプスタッフ」、転職サービス「doda」、IT アウトソーシングや設計開発など、人と組織にかかわる多様な事業を展開しています。グループの経営理念・サステナビリティ方針に沿って事業活動を推進することで、持続可能な社会の実現と SDGs の達成に貢献していきます。

また、人材サービスとテクノロジーの融合による、次世代のイノベーション開発にも積極的に取り組み、市場価値を見出す転職サービス「ミイダス」、テクノロジー人材のエンパワーメントと企業の DX 組織構築支援を行う「TECH PLAY」、クラウド型モバイル POS レジ「POS+ (ポスタス)」などのサービスも展開しています。

報道関係者お問い合わせ先

PERSOL Work-Style AWARD PR 事務局（インフォメーションセンター） 佐々木
TEL : 090-4727-4167 FAX : 03-6275-2885 MAIL : sohei@info-qinza.com